

OPTIMIST WORLD CHAMPIONSHIP 2016



Equipment
Inspection
Photo
Report

Vilamoura,
PORTUGAL
June 25 – July 4

1 / 2

JPN 3288 Ryunosuke SUGASAWA

JPN 3320 Kohjiroh NAIKI

JPN 3115 Lisa NUKUI

JPN 3344 Kaiyo MAEDA

JPN 3174 Rikuta HATTORI

Team leader Yusuke SUGASAWA

Coach Junichiro SHIRAISHI

Country Representative Yuta HATTORI

ポルトガル 記



IODA 世界選手権 2016 /ポルトガル大会

主催者：国際OP協会 (IODA) ポルトガルOP協会 (APCIO) ヴィラモウラ マリーナクラブ (CIMAV)

公式日程：2016.6.25~2016.7.04 (計測/早期到着2日 公式2日 個人戦/6日 チームレース/2日)

開催地：ポルトガル、ヴィラモウラ 町 会場：ヴィラモウラ マリーナ レース海面：大西洋 マリーナ入口の沖

参加国：世界に IODAメンバーは116国あり、そのうちの 58カ国から 255艇が参加 注：2015年は 58国/275艇 参加

大会構成：① 個人戦 (IWC) 255艇を4つのフリートに分け 予選を5レース以上完了させた時点で

決勝フリートを固定する (ゴールド、シルバー、ブロンズ、エメラルド)。 予選・決勝を合わせて 12レース

② チームレース (TRWC) 参加58カ国の予選成績 上位48チーム (国) が2日間で予選・決勝を行う。

I O D A 役員：会長：Peter Barclay (PER)

副会長：Carla Stanley (GBR) ヨーロッパ、 Abdur Rehman Arshad (PAK) アジア、アフリカ、オセアニア

事務局：Fiona Kidd (CAN) Susan Elliot Beatty (CAN)

計測委員会：Jurgen Cluytmans IM (BEL) Jean-Luc Gauthier IM (FRA) Diego Freiria IM (URU) Conxa Ontiveros IM (ESP)

Wataru Arakawa IM (JPN)

レース委員会：David Campbell-James IRO (GBR)

ポルトガル役員 実行委員長：Nuno Rase (POR) Alen Kustic (CRO)

プロテスト委員会：チーフジャッジ Stephen Wrigley IJ/IU (USA) チーフアンパイア Chris Atkins IJ/IU (GBR)

Ilker Bayinder IJ (TUR) Marta Llinares IJ (DEN) Michal Jodlowski IJ (POL)

Alvaro Robaina IJ/IRO (URU) Antonio Matta IJ (POR) Manuel Gamita NJ (POR) Sebastiao Osorio NJ (POR)



デンマークチーム

6月 / 23日 (木)

Early Arrival
Registration &
Measurement

DAY - 3
マイナス

MEASUREMENT
AREA

RESTRICTED AREA
ACCREDITED PERSONNEL ONLY



これから DEN Team 5艇の計測が始まろうとしている。

手順の説明。

- ・計測エリアは、屋内で少なくとも200㎡以上の広さがないといけない。
- マニユアル通り
- 10m × 20m でピッタシ 200㎡

私が初めてオプティミストWorld の会場に足を運んだのは 1993年スペイン・メノルカだった。その時には こんなに面白い世界は他にないとそう思った。何ともいえない不思議な魅力に取り憑かれ、何故なのか 問いを自分に投げたが 回答はなかった。以来 その答えを求め続けて 何度となく Worldに 足を運んだ。…… 今年も また来てしまった。



Carter トランサムが透けている。

公式借用艇は ニューブルーだが、ポーランドには カーター という ビルダーもある。



補助員

Malthe 選手

補助員



銘板には、カーター社は スペインの 2166 艇 Manolo A. Dardet のために建造と書かれてた。



男子は 13歳、立派な計測補助員だ。



艇に Manolo 選手の名前を入れるカーター社のサービスぶり。



Kamille 選手

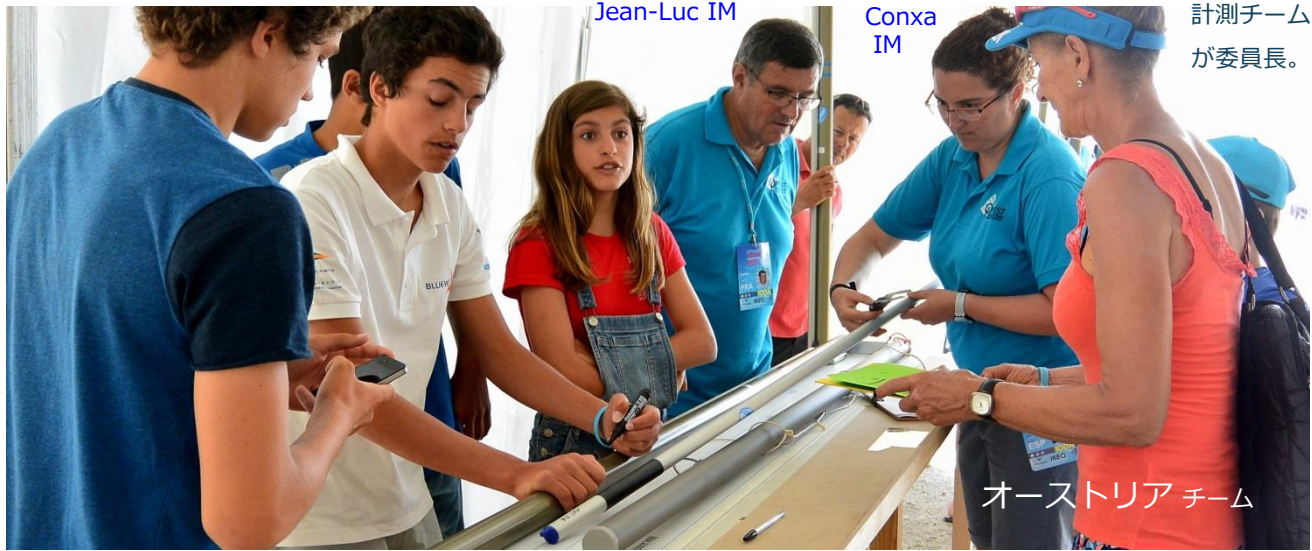


計測場は 認定された人しか入れないと書かれているため、保護者は 外で待つ。



デンマークの成績は 下の通り、ヘレナ選手 は 堂々の女子準優勝を獲得した。個戦では Gold 3名 Silver 1名 Bronze 1名 Nations Cup (団体戦) では 13位 Team Race では 予選 3回戦 まで進んだ。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	ender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
22	HELENA WOLFF		DEN	8551	F 2	11	11	8	16	10	6	32	17	43	34	17	205	162		
60	KAMILLE VILSTRUP		DEN	8476	F	48	13	21	7	21	16	60	61	27	47	22	343	282	13	Qualification
62	MALTHE EBDRUP		DEN	8553	M	21	3	1	39	4	esUFD	58	50	51	60	29	381	316	239	Flight c
31	JENSCHRISTIAN DEHNTOFTEHØJ		DEN	8479	M	17	4	26	32	esBFD	esBFD	4	16	23	6	esBFD	323	258		
44	EMIL KJAER		DEN	8546	M	20	56	35	31	39	51	50	32	17	esBFD	35	431	366		



Jean-Luc IM

Conxa IM

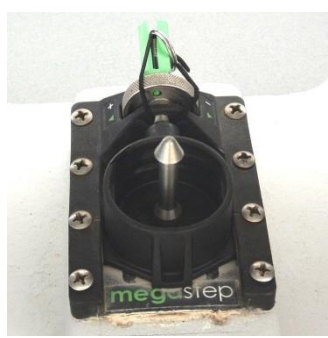
計測チームは ジャンルック (仏) が委員長。 IMは 全員で 5名。 補助員は 地元の 中、高、大学生。

← Paul 選手 オーストリアは 個戦 → Gold 2名 Bronze 2名 Emerald 1名 団体戦 21位 Team Race は 予選 2回戦 まで。

オーストリア チーム

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	ender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
23	PAUL CLODI		AUT	216	M	7	2	1	20	4	3	35	29	53	58	9	221	163		
63	LUKAS KAMMERER		AUT	2003	M	10	8	23	7	11	39	62	47	59	63	esBFD	394	329	21	Qualification
10	SEBASTIAN SLIVON		AUT	1155	M	28	44	51	50	37	19	7	6	44	39	14	339	288	399	Flight B
47	MAGDALENA LASSER		AUT	1852	F	43	39	25	44	56	20	49	39	56	54	4	429	373		
12	ANTON MESSERITSCH		AUT	1225	M	31	esUFD	esUFD	42	47	24	4	48	31	13	no race	370	305		

マストステップの ロック システム → New



メガステップの ロックシステムも頑丈で ワンプッシュで装着ができる。



マストヒールが従来より厚くなるので マストによっては、カットが必要?

これまでのマストロックは マストスワートの裏側までピッタリと押し付けてロックをかけるのが手が入りにくくて面倒でした。会場で出逢ったオプティパーツの営業担当から開発中の製品を紹介されました。プッシュで装着、ノブを引きロック解除、ステップの強度不足解決。1個欲しいと言ったら、商品化まであと5ヶ月、それまで待つ下さい。



他社からの同種品も有る。

実際の計測品



この標語は
コーチには
逆らわない、
という意味？



マニュアルにはこう記されている。
・3.5×2.5のテーブル×2または3、完全に水平で滑らかである事。可能であれば、計測台は下側に補強を入れた1枚盤で制作する事。テーブルの高さは90cm。普通のテーブルは70cmだがピットは90cmあった。高い方が疲れない。私は背が低くて、下側補強に足をかけると奥まで手が届いた。



赤い襟付きのユニフォームが5名の選手
トルコ チーム

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
27	EFE TULCALI	C	TUR	7777	M	4	27	5	6	5	2	10	45	36	38	33	211	166		
48	ERDEM TASKOPARAN	C	TUR	1112	M	56	31	48	18	18	12	24	49	53	50	439	374	33	Qualification	
50	ZULAL ALEV ERKAN	C	TUR	1111	F	35	39	40	63	45	48	34	26	21	40	52	443	380	569	Flight c
60	EGE BATMAZ	C	TUR	1881	M	40	23	27	51	51	34	47	61	54	49	51	468	407		
26	GUILHERME CAVACO	C	TUR	1294	M	58	46	61	54	56	22	19	51	3	52	no race	422	361		



1:30 PM
計測場の出口
が閉められる



2:30 PM 昼食中にはテントには誰も入れない。
食事の終わったボランティアも日陰で休む。



ディエゴはウルグアイのIM
今回は奥様をご同伴。
World などではごく普通に
大会要項には その場合
の費用について、細かく
取り決め奨励して
いる。この風潮は
日本から見れば
うらやましい限り。

キャロラーナ ディエーゴ



ジェラード
カー

3344 3115 3320 3351 3288

日本チームの艇置場

レストラン

ショップ

セールを
収納庫に運ぶ
クローチア

レースオフィスから眺め
ていると日本チームが
練習から帰ってきた。



理紗

龍佑



セキュリティで必ず見張がいる。



航路朗



海陽



この収納庫は優れもの
穴の数は350ほどある。

開催地がヨーロッパでは自艇もOK
チャーター艇はガンネルが青で判る。



2 Fがレースオフィスと公式掲示板。
1 Fがセールの収納庫と飲料水の配布所。



数は100艇程だが、全て
事前に計測されており

スタンプが押されてた。



やっと計測の
初日が終わる。
右のテントは
3食を賄った
給食施設。
バスの発着所
もここにある。





- MAPA DO RECINTO / VENUE MAP
MARINA DE VILAMOURA
1. North Entrance / Exit
 2. South Entrance / Exit
 3. Check In / Race Office / Tracking Point
Official Notice Board /Sails Storage
 4. Race Committee / Club Office / IODA PRO
 5. Jury Room / IODA Room
 6. Medical Assistance / Ambulance
 7. Food Court
 8. Shops
 9. Guests and Families Lounge
 10. Shuttle Pickup and Drop Point /
Accredited Van's and Car's Park
 11. Accredited Trailers Park
 12. Boat Park
 13. Boat Park Tent (measurement and team
leaders meetings)
 14. New Blue Optimist Charter Point
 15. Rib Charter Point
 16. Slipway
 17. Alternative Slipway
 18. Crane
 19. Fuel Station / Spectator Boat Point
 20. Water Shuttle Point
 21. Coach Boat Pier "Q"
 22. Wc / Showers
 23. Opening / Closing Ceremony Stage
 24. Press

6月/24日(金)

DAY - 2

4日ある計測日のうち この日
が最も忙しいと予感。私の役割
は 証明書のないセールを基本
計測して証明書を発行する事。

Early Arrival Registration & Measurement



香港 チーム



最近アジアから World の参加が減っている。
香港もかつては 中国系選手と英国系選手の
混成チームだったが、今年も全員が西洋人。
しかし来年のアジア選手権を誘致する
など 積極的なのは好感が持てる。
成績は ゴールド1名、ブロンズ2名、
エメラルド2名。レースのスタートで
は いつも アウターギリギリ先端から
出ていて 闘志を燃やしていた。



Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
49	DUNCAN GREGOR	☆	HKG	205	M	40	43	49	22	46	37	esUFD	34	36	33	esBFD	470	405		
57	RUDOLPH HENDRIKSEN	☆	HKG	209	M	44	40	40	25	31	20	32	46	38	17	49	382	333	37	Qualification
64	FAOLAN WHYTE	☆	HKG	878	M	41	36	37	22	33	48	esBFD	60	50	57	48	497	432	632	Flight B
14	MATTHEW CLARK	☆	HKG	207	M	esBFD	51	54	59	57	31	1	24	13	20	no race	375	310		
39	THORWEN UITERWAAL	☆	HKG	838	M	46	55	57	58	51	46	59	49	19	9	no race	449	390		

昨年は Worldに、今年はアジアに立候補するも、
どちらも 叶えられなかった。中東のアラブ国で
唯一 現在も毎年Worldに参加している。昨年の
アジア/カタールでは日本よりも成績が良くて
少々驚いたが、今年のアジアは不参加だった。
昨年のWorld成績は シルバー1、ブロンズ3、
エメ1で良かったのだが 今年なぜか低迷??



Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
59	AL MOATASEM AL FARSI		OMA	90	M	34	esUFD	53	33	29	33	40	20	59	41	esBFD	472	407		
16	MOHAMMED AL ALAWI		OMA	91	M	54	55	41	36	40	42	25	9	42	24	no race	368	313	47	Qualification
50	MOHAMMED AL QASMI		OMA	89	M	59	64	61	38	59	51	37	8	55	esBFD	no race	497	433	881	Flight c
52	ALI AL RIYAMI		OMA	100	M	51	60	58	34	58	esUFD	30	31	59	58	no race	504	439		
58	JIHAD AL HASANI		OMA	97	M	60	esUFD	57	63	32	esBFD	28	45	56	50	no race	521	456		

昨年の開催国、昨年は名コーチ ジッジ(POL) 氏のもとで強化に励んだが、ゴールド45位が最高でシルバー3ブロンズ1の成績だった。今年はジッジは来っていない。しかし、昨年まで彼がコーチをしていたスイスはMaxが優勝し、チームは大活躍したのは影響があったかも。今年は往年の名コーチの姿が見えない国が目立った。その分若手に引き継がれて選手と共にコーチ達の世代交代も始まり新しい時代が来るのだろう。

ポーランドチーム



Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5						Total	Nett	NC	TRWC	
34	FILIP SZMIT		POL	104	M	15	23	27	21	57	12	54	58	19	10	24	320	262		
35	PATRYK KOSMALSKI		POL	101	M	29	34	36	14	19	24	24	49	30	16	37	312	263	26	Qualification
48	JAKUB GOLEBIOWSKI		POL	103	M	38	25	28	27	40	13	57	54	21	esBFD	14	382	317	479	Flight B
42	SLAWOMIR KAPALKA		POL	102	M	50	56	43	27	27	40	2	47	41	44	42	419	363		
61	GUSTAW MICINSKI		POL	105	M	esBFD	11	49	40	43	45	37	11	60	51	esBFD	477	412		

シンガポールチーム



ソーマイ
コーチ

Singaporeも 今年は何かが変わった。1900年代からずっと外人コーチを雇い強化してきた方針での彼らは皆辞めたのだった。ソーマイに昨年のポーランドでは9位 今年では15位のダニエルハン →



昨年は総合2位と女子優勝の結果を出したジヨディ



⇒ 今年も女子3位に輝いたジヨディ

辞めた理由を聞くと「ご想像にお任せします。」とのニュアンスだった。今回艇は5艇とも自国から運んだ。下は強いチームのスコア。1桁の多いスカスカの一覧表は日本から見るとうらやましいし、見習いたい。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
15	DANIEL HUNG		SIN	112	M	4	1	2	1	esDSQ	3	30	22	24	32	11	195	130		
28	JONATHAN LIO		SIN	111	M	5	10	13	5	8	26.2 SP	7	39	48	52	7	220	168		
32	JODIE LAI		SIN	117	F 3	esDSQ	1	14	9	1	1	14	esRET	21	43	23	257	192	3	Final Flight E
43	FINIAN LEE		SIN	110	M	13	5	5	14	15	esBFD	esRET	19	25	10	47	283	218	119 Points	
7	DANIEL IAN TOH		SIN	118	M	17	34	41	31	10	8	30	17	3	3	19	213	172		

メキシコチーム



補助員

感受性の強そうなこの少年は国籍文字の部分で不合格。その時、うっすらと涙を浮かべた。ところがどっこい1007の成績は大したものなので人を見直した。



修正後に再計測となる。



アジア Sri Lankaでは準優勝ダニエルトウ

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
39	SEBASTIAN RIQUELME BECKMANN		MEX	1007	M	8	2	20	32	11	32	2	2	62	55	45	272	210		
61	IKER LOZA RAMIREZ		MEX	855	M	8	23	11	44	25	10	23	57	56	61	40	358	297	23	Qualification
26	ADRIAN ZAPATA PEREZ		MEX	824	M	34	45	55	19	52	56	6	54	46	26	2	395	339	412	Flight c
30	BRUNO ALOI		MEX	768	M	30	24	43	esRET	esDNE	17	esDNE	1	37	47	13	407	342		
34	MARISSA MONTEMAYOR FERNANDEZ		MEX	777	F	37	35	37	41	35	32	27	44	61	42	18	409	348		



タイ チーム

ここも、重要コーチが来ていない。
プーンパット (ジミーサム) だ。
彼は海軍に勤めてて、どうしても
来たかったのだが 仕事を優先した。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
25	JEDTAVEE YONGYUENNARN		THA	168	M	28	15	32	16	13	9	19	23	61	esBFD	28	309	244	36	Qualification
49	SARANWONG POONPAT		THA	77	M	42	46	43	43	37	27	esBFD	38	16	17	esBFD	439	374	631	Flight B
51	INTIRA PANPIBOON		THA	945	M	37	28	38	51	53	39	esBFD	51	39	50	1	452	387		
58	PALIKA POONPAT		THA	847	F	39	47	44	17	31	43	esBFD	18	53	16	53	471	406		
13	CHANOKCHON WANGSUK		THA	112	F	esBFD	26	59	38	53	45	15	10	34	28	no race	373	308		

昨年では 大きなコーチ艇を本国から運び たで一人で乗艇していたので NORと違うのが疑問だった。しかしよく読
むと、ただしレース委員会が認めた場合を除く。と書かれていた、なんでも例外アリなのか。彼は代理としてお嬢
さんを派遣した。鬼のような形相の父とは似ていなくて美人で どうしてこうなるかは解らない。彼女は2010年の
マレーシア Worldチャンピオンだ。その頃 流行りだした FBの友達が彼女は3,000人を超えていて驚いたものだった。



マレーシア チーム



Israr 選手
計測台の高
さから見て
小柄だが
成績は Gold34位

ボランティア 計測チームの 計測技術
はあまり高くはなく、省略する項目が
多かったが、彼らの仕事は計測だけ
ではなく 大会全体の補助員だった。
特にセキュリティには厳しい会場で、
各エリアごとに制限区域とされて ID
カード チェックに長時間配置された。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
3	MUHAMMAD FAUZI KAMAN SHAH		MAS	151	M	1	5	1	5	3	4	20	11	15	20	esBFD	150	85	8	Qualification
34	ISRAR HAZIM ISMAIL		MAS	155	M	24	14	8	7	16	20	33	27	35	36	14	234	198	175 Points	Flight D
58	MUHAMMAD KHAIDIR MOHD ZAHAWI		MAS	68	M	19	11	3	2	23	21	51	42	60	51	52	346	281		
16	MUHAMMAD SYAFIE ABDULLAH		MAS	152	M	7	23	24	15	17	35	10	34	42	22	32	261	219		
31	NOR NABILA NATASHA MOHD NAZRI		MAS	31	F	30	41	47	40	29	esBFD	15	30	45	4	esBFD	411	346		



オランダ チーム

私の担当する 証明書発行 計測は 初日
は一人もいなくて、2日目の午前まで
開店休業だったが 午後1枚あった。
これは今までにない少数だった。1枚
50ドルの費用セーブか？規則の浸透か？
左写真 オランダと言えば Optimax
社の本拠地 昨年の計測場に 試作品と
して持ち込まれたセールは、今年を選
手の実用セールとなった。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
55	TEUN IN DER MAUR		NED	3282	M	32	31	14	58	28	26	43	59	20	esBFD	55	431	366	30	Qualification
56	WILLEM WIERSEMA		NED	3274	M	24	24	34	17	esBFD	24	44	62	32	esBFD	44	435	370	518	Flight D
64	TIES WIJINGA		NED	3286	M	28	40	15	28	11	esBFD	esBFD	60	45	esDNF	esBFD	487	422		
23	ALBA CAMACHO SOARES		NED	3233	F	27	48	38	39	26	41	32	22	31	27	55	386	331		
27	MAURITS VERMEULEN		NED	3259	M	39	37	24	48	38	52	esBFD	9	38	23	31	404	339		



狭いポートパークも
こんなユニーク車
ならば 通行が可能。

ベルギーTeam
← が次の計測



ベルギー
チーム

Brecht 選手



Ingeborg 選手

日本と ここ数年コーチボートをシェアする兄弟チーム、日本は3名、ベルギーは Ingeborg 選手が 2年連続Worldなので 親交はさらに密となった。成績の方は日本とあまり変わらず、個人戦ではゴールドがないもののシルバーが3名いるので 日本の団体戦が27位に対して少し上に行く。チーム戦は共に予選 Dフライトまでと仲がいい。ベルギー人はとても親切だったと聞いた。左の船台には 国籍とセールNoが書かれて 出艇後の船台をスロープから各国の艇置場まで戻すのも 計測の終わった ユース ボランティアの 次の仕事。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
37	INGEBORG BULTYNCK		BEL	1176	F	11	20	25	29	43	ssBFD	34	32	22	18	35	334	269		
41	KWINTEN BORGHIS		BEL	1183	M	31	37	34	50	20	15	16	38	49	39	6	335	285	25	Qualification
51	BRECHT ZWAENPOEL		BEL	1179	M	23	37	37	8	31	29	5	63	57	48	56	394	331	477	Flight D
28	FREDERIQUE VAN EUPEN		BEL	1184	F	30	41	38	56	34	43	18	52	42	19	22	395	339		
9	RUBEN ULENS		BEL	1075	M	53	38	50	ssDNE	38	36	23	37	14	2	no race	346	293		
18	RYUNOSUKE SUGASAWA		JPN	3288	M	10	19	13	5	8	25	26	5	1	31	37	180	143		
29	LISA NUKUI		JPN	3115	F	21	52	16	15	17	20	12	55	36	19	45	308	253	27	Qualification
35	RIKUTA HATTORI		JPN	3351	M	21	51	35	44	55	50	11	4	25	62	54	412	350	481	Flight D
15	KOHJIROH NAIKI		JPN	3320	M	51	30	55	59	41	31	41	28	15	19	no race	370	311		
35	KAIYO MAEDA		JPN	3344	M	56	61	56	53	48	ssUFD	29	39	5	32	no race	444	379		



日本
チーム

Team Japanは 22日に現地入り、着々と布陣を敷いた。計測は25日を予定したが 1日でも早い方が落ち着くと、24日に変更した。そのために順番が最後となり閉鎖ギリギリだった。今回のチャーター艇は 大会前にボランティアにより計測を完了させて 大会計測を円滑に進めようとの意図に反し、日本はフットベルトを持参したベルトと交換した選手達がいる。これは 計測完了後の修正となるために 重量計測のやり直し 手順を最初から行わねばならずブロック等の取り外しに苦労した。セールNoは選手の看板であり 遠くから見る時の艇の顔なので非常に重要である。



昨年 改修を求められた JPNの J字 (Jセール) 字体を貼り直すと 今度は間隔100mm以内でNG。

セールは
戦いの
主要武器
となる。



終わる頃には
斜陽が射す。



龍佑はスパーも持参、しかし チャータースパーは合格シール
が既に貼ってあり 2つの装備を持つことは禁止、
宿舎に置いてきた チャーター物を まず返却
する為 明日の計測となった。

ポルトガルに 夏の訪れ

こうして 計測2日目も ようやく 終わりを遂げた。
この日は宿舎の移動があった。早期到着期間の2泊は
Don Pedro Golf, 清潔で食事の美味しいホテルだった。
朝のチェックアウトで ちょっとトラブルが発生、前日に
大会本部で費用全額を払い「あなたは これで 終わるまで
一切の料金を払う事はありません。」と会計に言われなが
らも ホテルからまた宿泊料を請求された。やむなく支払い



Risa

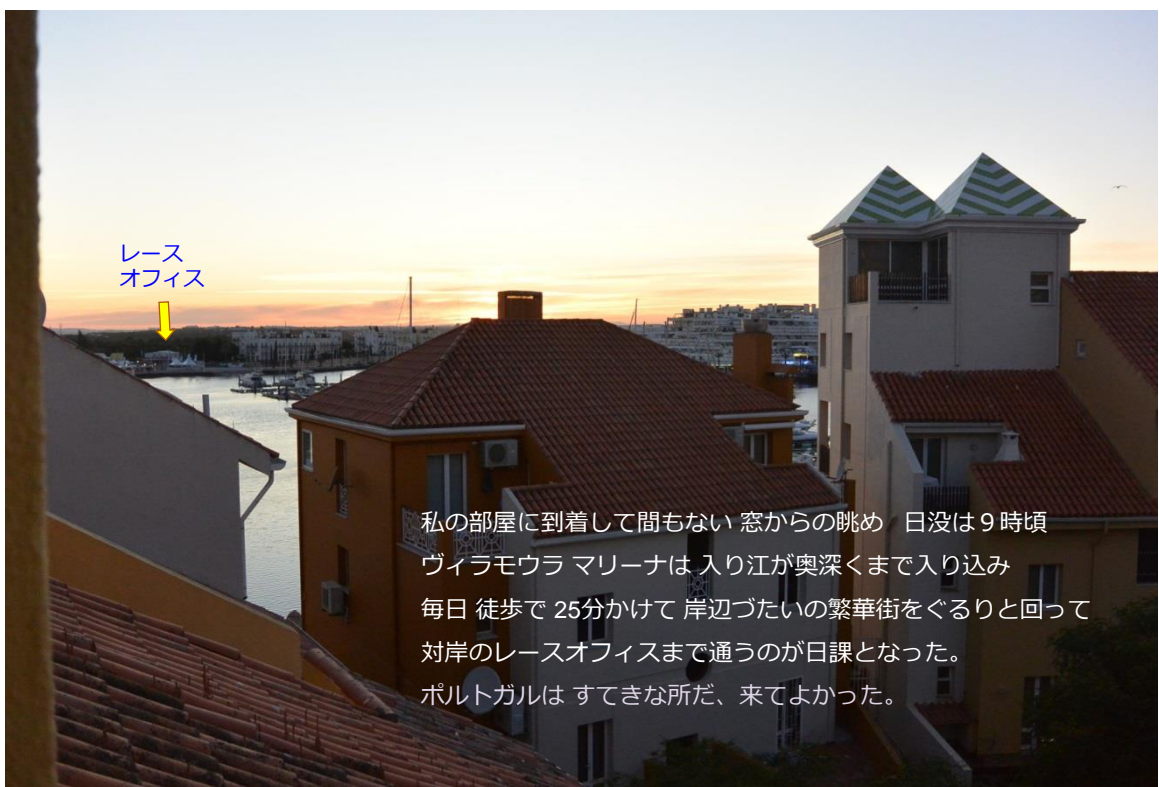


最初の
ホテルの自室
からの遠景
向こうは大西洋
レース海面。

その領収書で本部会計と交渉する
「あなたはこのお金を払ってはいけなかったのです。」と強気の
構え。調べてみると、結局 事務局の手落ちと判り なにか言い訳を探していたので

「オーガナイザーが いかにもハードワークなのかは 私はよく理解しているので
御心配なく。」と言ってあげると 彼女は一瞬 ウルツと来たが すぐに我に戻った。
今回の主催者は財政が非常に苦しいらしいのは 到着してスグに判った。水の配布が
無くてが有料、人事のトップが 私の I Mの先輩であり友人であるヌーノ氏であるこ
と、行政や民間のスポンサーがほとんど名目だけの事、で、ほぼエントリー料だけ
の収入見込み、結果として現地サービスの具体性が NORとかけ離れている事。
でもプランはプラン、不安は不安、結果がよければ 全てよしとしたい。

そして この旅の 根城(寝城)と
なるアパートに送ってもらった。
ドライバーは 送迎の他、計測員、
テントショップの店員、警備員、
海上運営、なんでもこなす普通の
人だった。 彼はアパートに着くと
建物の鍵を開け、重いスーツ
ケースを持って4階まで一気に駆け
上がってくれた。エレベーター
はない。同居人は アレン カス
ティック夫妻、クロアチアから
ヌーノの助手として来ている。彼
は過去のWorld のレース委員長
であり昨年のヨーロッパのジュ
リーメンバーだった。今回の役割
は PRO か IJ かどちら?と聞くと
「どちらでもないよ、レース
マネージャー さ。」と答えた。



レース
オフィス

私の部屋に到着して間もない 窓からの眺め 日没は9時頃
ヴィラモウラ マリーナは 入り江が奥深くまで入り込み
毎日 徒歩で 25分かけて 岸辺づたいの繁華街をぐるりと回って
対岸のレースオフィスまで通うのが日課となった。
ポルトガルは すてきな所だ、来てよかった。

電子計測証明書

6月/25日 (土)

DAY - 1

今日は4日間の計測日のうちの3日目、公式到着日 OFFICIAL ARRIVAL DAY
 大陸選手権ならば最も忙しいが Worldでは違う
 余裕を持たせるために1日早く終わらせよう
 どの国も考えるのだ、しかし 証明書の無いセールは
 増える。今頃計測する国は 余裕が無いために 証明書
 まで考えてないか 分かっている現地で問題解決する方針だ。
 スウェーデンの Marius選手が スマホに計測証明書をコピーして セール計測で
 提示したが、これは有効なのか？ 答えは Yes, コピーは有効なのです。
 今回 多くの人が クラス規則、RRS、帆走指示書などを スマホに入れて活用している。
 日本の JSAF でも今年からRRSの電子版を (製本版よりも安く) 販売する。

Registration & Measurement Opening Ceremony



彼の成績は Gold 12位



残念ながら 彼の場合は 知識不足で証明書の表面しかコピーがしてなく
 セール No.データが不明、結局 裏面は 紙の用紙に再計測データを手書き
 で記入し裏面のみの計測証明書を再発行して解決した。
 注：NOR 9.10に 国籍文字とセールNo.計測は無料と書かれている。



ウルグアイ チーム

昼過ぎには閑散として来た

ウルグアイの
 成績は優秀、
 ゴールド 2名
 ブロンズ 3名
 国別団体戦19位
 南米では 2位



ウルグアイ Team には
 ディエゴが 対応した。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
13	HERNAN UMPIERRE		URU	347	M	12	5	2	esRET	2	19	8	25	3	16	26	183	118		
50	SANTIAGO PACHECO		URU	187	M	3	18	18	8	7	26	38	49	31	46	46	290	241	19	Qualification
4	JUAN MARTIN PACHECO		URU	188	M	27	28	47	48	26	42	5	16	20	7	7	273	225	342	Flight D
19	JIMENA GONZALEZ		URU	418	M	29	45	61	29	37	53	ssBFD	5	23	15	26	388	323		
38	JIMENA GONZALEZ		URU	380	F	50	16	34	53	35	35	8	40	62	24	ssBFD	422	357		



今が旬の 計測問題は セールNo.が
 RRS G1.2で言う ハッキリと読み

セール上の識別 問題 IDENTIFICATION ON SAILS problem

やすいかどうか、そのガイドラインは3月に公表された。いわゆるデジタル文字
 の規制です。IODA大会 (アフリカを除く) は5月1日以降、その他の大会は8月15日
 以降は計測禁止となった。今 IODA大会ではそのガイドを傍らに置き 計測を実施している。
 左の KOR 470 は計測日が5月1日以前だったのでOK、しかし 下のセールはナンバー文字



以外は5月9日、ナンバー文字は
 5月28日とサインされていたので
 NGとなった。幸いオリンピック
 セールの出店があり 金コーチは
 字体を購入して 事なきを得た。



韓国 チーム

成績：決して良くないけれども
 この下には まだ多くの選手がいる。
 Joon監督とは 遠慮がちに会話した。



Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
52	JEONGBIN PARK		KOR	470	F	54	53	27	30	42	44	46	15	63	63	16	453	390		
24	DONGUK KIM		KOR	461	M	39	48	46	54	45	51	56	53	6	15	no race	413	357	45	Qualification
33	SIYOU SUNG		KOR	468	M	58	63	56	41	45	60	43	22	28	22	no race	438	375	850	Flight B
37	JIMIN SON		KOR	388	M	57	46	60	61	56	40	11	46	45	23	no race	445	384		



↓集合は19:30となっているが、現在待機中、今 20:27だから結構待たされている。左端 YAMAHAの看板あたりが入場ゲート、国名のABC順に行進する。



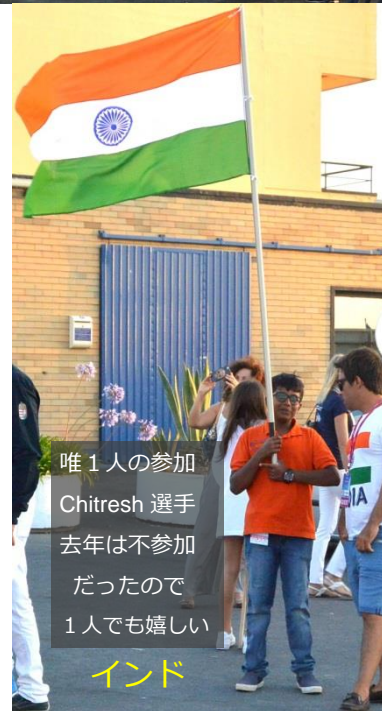
アルジェリア オーストラリア IODA旗 アルゼンチン チェコ フランス 英国 エクアドル 香港 イタリア 日本



韓国



日本



唯一人の参加
Chitresh 選手
去年は不参加
だったので
1人でも嬉しい

インド

開会式



マレーシア



リトアニア



マルタ

旗手は女子優勝 Schultheis 選手



メキシコ



オランダ



ノルウェー

← 計測での おセンチ少年は 遠慮して2列目に隠れている。左端の女性コーチが 2018年のWorldのプレゼンを担当し好評を博したが結果は落選、しかし北米の開催権を得た。



オランダ領 アンティル諸島



ニュージーランド



オマーン



旗手は 2016年の
ワールドチャンピオン
となった Max 選手

スイス



ロシア



アメリカ合衆国

チームレース 優勝 国別団体戦 優勝
個人戦ではゴールド 8-9-10位 獲得

そしてパレードの最後は 開催国 ポルトガル



タイ



PARK

RESTRICTED AREA



ヤング計測スタッフは門衛に変わる。
セキュリティに対する 彼等のガードは堅い。

6月/26日 (日)

Optimist World Championships DAY 1 Registration & Measurement

8:00-11:00

計測・受付 とも レース スタートギリギリまで
待ってくれるのは JODAの優しさ。実際にはほとん
ど誰も現れないので 昨日の計測終了時点で 最小限
に計測セットを縮小、このテントは チームリーダ
ーミーティング に利用される。

IODA計測委員長 ユルゲン
は25日到着したが、我々の
計測の手伝いはしない。
IODA重役会議や テクニカ
ル ワークショップの 担当
AGM での計測委員会報告
等を済ませ 7月2日帰った。



イルカー IJ IRO
(IODA)

アレン IRO IJ
今回は レース マネージャー

チーフ
アンパイア
クリス IJ IU

チーフジャッジ
Stephen IJ IU

レース委員長
デービット
IRO (IODA)

ユルゲン IM
(IODA)

アレンの言う レース
マネージャーとは
どうやら陸上本部長
のようだ。各国の監
督・コーチに 雑多な
連絡事項を伝える。
計測日はいい風が吹
いたが、気象士によ
れば またしても本番
の風が弱いと報告。



出艇を告げる
D旗 + 黄色旗
が揚がる。 急ぐ選手



外洋に面してい
る海は 綺麗。



レースは 黄-青-赤-緑の
4フリート順でスタート。
混雑をさけるため、出艇も
同じ順に規制される。



行って
きます。

親子の絆は なによりも堅い。



12:04 now 第1レーススタートは13:00 Good Luck !!



レース委員会



救急隊 待機所



JPN 艇 不在中

6月/27日 (月)

Technical Workshop 18.00~19:00 Optimist World Championships **DAY 2**
 IODA Party 19:30~21:30



オープン (は遅い)

給食堂の味が耐えられない人にはこのレストランは救い主。主人は忙し過ぎて死にそうな顔をしている。



昨日はQ1-21 だがQ2は52 を取ってしまった。今日はがんばろう。

日本と比べて 20位以内や 入賞こそないが、平均的で高いレベルなので、ブロンズ・エメラルド選手はいない。国別順位も 18位と日本よりも9位も上に行く。さすがセーリングの国。



New Zealand team (は Meeting)

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
36	DAVID BUCHANAN		NZL	4649	M	16	8	8	10	10	7	55	36	37	54	16	257	202		
55	CAMPBELL STANTON		NZL	4647	M	17	20	12	44	20	9	29	26	41	49	50	317	267	18	Qualification
45	GAVIN NINNES		NZL	4648	M	40	43	30	23	23	19	49	30	56	44	4	361	305	313	Flight c
49	HENRY WILSON		NZL	4646	M	15	22	51	8	40	32	47	esDSQ	26	36	47	389	324		
57	SEBASTIAN MENZIES		NZL	4650	M	22	22	33	41	esDNC	22	53	53	53	42	40	446	381		



10:35

D旗は青 今日 Q3とQ4 が予定されている。さあ行くぞ。



龍佑ババ



今日の私の任務は 海上計測。
計測艇の棧橋は 海上の反対側なので 渡し船を利用する。
給油棧橋で待っていると ← 陸太が通り過ぎていく。



ジャンリュック

用意された計測艇は小さく
乗艇は実用で 2名が限度、
実行委員会の事情を理解し
苦勞しているヌーノに感謝。



11:08 支援艇は BEL team が本国から牽引してきた トーネード。

レース海面は遠い、白石コーチによれば
岸近くには、沿岸流が乱れていると言う。
私が見ても 海が3色あるのは潮が違う為で
レースに適さないのでコースを避けて作る。
時間節約と 体力を温存するため 風があっ
ても曳航する。その為 出艇はスタート時簡
に応じた順番となるが 先に出た艇は長時間
湾内で最後の緑 F に来るまで待つ事になる。



ヴィラモウラの街

パワフルで 両チームの 10艇を曳航して
なおも 我々を追い越していく。



Qualifying Race 3

Yellow fleet



Q3 の予告が上がる

12:00



12:03:38



12:03:53



本部船位置

12:04:55



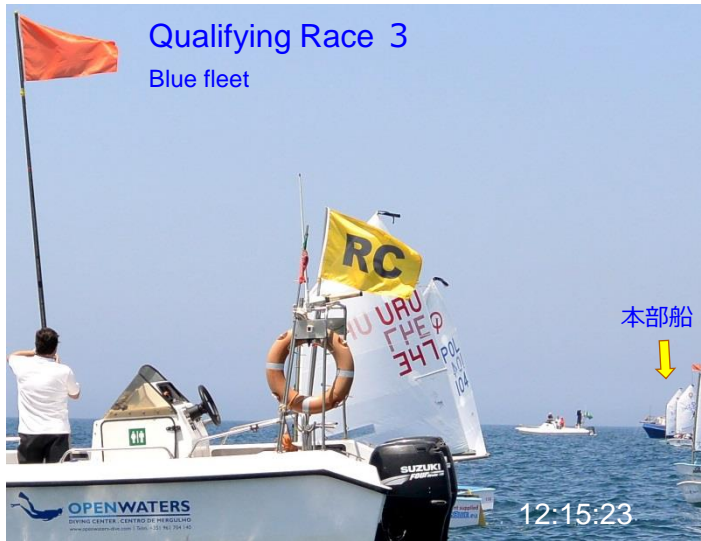
12:04:50



12:05:17



12:05:05



Qualifying Race 3
Blue fleet

12:15:23



12:09:30

次は青Fのスタート手順が始まる。遠方は黄F



本部船

龍佑





最前列の最前艇 X旗なし 行け JPN。

Qualifying Race 3

Red fleet



海陽



このクリート最高です。



メジャーメント旗

赤のスタートまで見てからフィニッシュ海面まで移動、アンカリングして本業である海上計測に訪れる選手を待つ。



12:56:10

AUT 216

アンカリングして20分ほどで計測の店開き。Q3 黄FのトップはオーストリアのAUT 216 スタートから51分の所要時間（目標時間は50分）だった。彼は総合23位 惜しくもトップ20の入賞ならず。



こんな小さな艇でも無線は完備。



13:00:08

理紗はこのレースは16位でこれまでの最高。

グリーン旗はメディア艇を表わす。2艇でフィニッシュを狙っている。カピサノに「艇が小さいね。」と言うと「僕は艇が小さい方が好きなんだ。」と返ってきた。



ピンク旗はVIP艇 観覧艇を表わす。この人達は主催者役員、フィニッシュの様子を見に来たのだろう。



陸太

カピサノ



陸太は Q1 21位 Q2 51位 このレース35位



海陽は Q1 56位 Q2 61位 このレース56位

Qualifying Race 4

↓ Q4レースをスタートした 黄 F

待機エリアから スタート
↓ エリアに移動する 青 F

ITA 8705 (緑 F) は着順3位
彼は 最終成績は総合 4位

赤 F フィニッシュを終えて
スタート海面に戻る。

4フリートともなると
常にどこかでレース中

13:28:50



航路朗

13:33:01

風軸はほぼ180°で動かず、風速は1桁ノットで横ばい 今日の2本目はコースを変えずに続行できた。フィニッシュ艇は動かないので計測艇もここで待機する。ただ日本の中3トリオは昨年Worldよりも 体格も一回りでかくなり もっと風が吹く事を祈るばかりだ。

フィニッシュ後 スタートエリアに向かう緑フリート。
Q4をレース中の黄フリート
HKG 207はフィニッシュ付近を横切る。



航路朗



航路朗 Q1 51位 Q2 30位 Q3 55位

イルカーが計測艇に近づき「写真を撮ってくれ。」
↓ と無心する。



255艇の順位を取るの
は疲れる。緑 F が
終り、しばしの休憩。

13:43



1マーク →
2マークに
向かう理紗

Yellow fleet

14:02:02



Green fleet

本部船



14:11:13

1マークに向かう航路朗、計測艇の近くを通る。



Blue fleet



2マーク

3位につけている↑龍佑にご注目。

この頃から 風向不安定と 風速低下が 観測された。一時的に30°も触れたりした。4フリートもあると この運営は難しい、赤Fだけが1マーク付近からスタートエリアに1列で帰り だした。運営無線は何も入らない。私は風が大きく振れたのでノーレースになったと判断した。しかし他の 黄、青、緑はレースを続行中だ。そして緑だけが東振れによるコース変更となり 2マークでC旗を掲げて 新しい3マークを追加した。黄、青は 旧3マークをそのまま使用して おり ゲートマークが2セット存在している。後で聞いたらノーレースの理由は 1マーク迄のタイムリミットが30分なので 赤だけが30分以内 に回航ができず、緑は続行だったのだ。その為 赤のレース艇が風上航の 緑レース艇を妨害したとして救済の要求が出されることになる。

観覧艇

Green fleet



2マーク

C旗



Green fleet

航路朗



Yellow fleet

トップは SUI 1749 優勝選手 Max 。 全11レースのうち なんと5回トップを引く。



龍佑は 今良く走っているよ。チームのだれも そう言う。Q1 10位、Q2 19位、Q3 13位。



Blue fleet

2マークで 3位 につけていた龍佑は フィニッシュでは 5位と少し落としたが それでも大健闘、↑黄色リボンは先発フリート、入り混じりでラインを切る。



Green fleet



今一つ 調子が出ないことに苦しむ 航路朗、これが試練の時だ。

↓ 赤Fのみ 再レース、その他のフリートはハーバーバックする。



私のアパート ↓

チボリホテル

Red fleet

本部船 ↓

海陽 ↓

カピサノ

15:15:38 海陽は好位置に付けて発進



JPN 3344 とカピサノ



スタート2分後 海陽タックする。↑ 28分後の風下航。↓



海陽 ↓

陸太

Red fleet



Q4 トップの XIE 選手

スタート待機エリアを↑を回収して観戦する運営。

赤Fの再レース フィニッシュ、CHN 14の XIE MOUYUE 選手がトップ。かつては北京オリンピックの強化で上位を占めた年が 2-3年続き その再来かと一瞬思ったが、この1位はフロックで XIE 選手はこのレース以外では40位以内に入る事はなかった。中国が一番遅く到着した。それも4名のみ、個戦は最高シルバー 62位、国別団体戦 40位。それでも Team Race は予選 Dフライト まで勝ち進んだのは日本と同列。よく頑張った。

Rank	HelmName	Nat	Nat	SailNo	Gender	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	F1	F2	F3	F4	F5	Total	Nett	NC	TRWC
62	LIN XINRU	CHN	CHN	486	F	42	27	52	27	17	19	52	51	52	41	457	392			
29	CHEN LESEN	CHN	CHN	11	M	27	38	35	31	48	28	21	51	31	30	405	340	40	Qualification	
62	XIE MOUYUE	CHN	CHN	14	M	43	47	1	41	49	43	53	57	48	43	490	425	686	Flight D	
21	ZENG YIYIN	CHN	CHN	92	F	41	52	46	43	17	38	25	14	no race	406	241				



陸太

海陽



フィニッシュの観覧



陸太

海陽



16:11:22



CHN コーチ

SIN コーチ

↑海陽くん せっかくの 勇姿が隠れてしまい ゴメンね。



MAS ↓ コーチ

KOR 金コーチ



Good !

No Penalty today !

今日の海上計測では計24艇を検査したが 違反者は1艇もなかった。こんな事も珍しい。帰港前に本部船に寄り SP がなかった事を報告して 一日の仕事を終えた。

ユルゲンは若い、20代にして420のIMとなり、4か国語を話し、OPとそれ以外の計測関連で世界を飛び回っている。OPはもともと保護者の有志でできたクラスで他のクラスにはない独特のものがある。一方 主要クラスでは先進的な試みが実現されており これら標準をOPも受け入れられるべきと考えている*。IODA計測委員長は70代のカーリーから30代のユルゲンに 昨年バトンタッチされた。



IODA会長

解説された内容としては

- ・国際計測員 (IM) / 国内計測員 (OM) の育成
 - ・今後における クラス規則と公式図面の見直し
 - ・大会計測 (近い将来) ・チャーター艇の事前計測
 - ・それに伴う レース前計測の 日程の縮小
 - ・非公式のチャーター艇・新大会計測マニュアル
 - ・ペーパーレス 大会計測
- 他の主要クラスの試み*の 受け入れ (近い将来)
- ・セールスの識別 (デジタル№) → 2016 実施
 - ・国旗のセール表示 ・女子を示す赤い菱形表示
- 意見共有の場を設置 (プラットフォームと表現)
- ・IODAと利害関係者 (一般/業者) を結ぶ。



海上計測での変更事項

SP: 昨年より 検査後 艇を審問する事はなくなり、レース委員会 (計測はレース委員会) より審問なしにペナルティを課する。SPの基準となる表は、以前はジュリーのDPI 決定の妨げになるために **非公表**だったが、今度はレース委員会の決定となるために**公式掲示**が義務付けられる。10艇中の3艇を選定する公平な手段は、以前はジュリーが決めていたが、今はレース委員会が決めている。

レース公示 (NOR) 帆走指示書 (SI) の2016年版について (赤字追加)

SP: 審問なしにレース委員会より適用された標準ペナルティ または国際審判員が審問し適用する裁量ペナルティの規則。

【注】 昨年よりSPが採用されて、クラス規則はSPでレース委員会のみが適用、不服な艇は救済をジュリーに要求。との流れがジュリーからもSPを適用できる事になった。

日程の変更: 昨年は公式日12日 今年は 10日に縮小。【注】 今年だけなのかも知れない。

縮小内容: ① プラクティスレース ② スペア/レストデイ

【コメント】 ①は公式日程前に行う。② 週に1日くらいはやはりあったほうが良い。

選手権名称の変更: 個戦を BEACON CHALLENGE CUP → Optimist World Championships

チームレース: IODA CHALLENGE CUP → Optimist World team Racing Championships

【コメント】 事務局が伝統の英国から変更で 30年以上続いた名前が変わったのかも?

選手権順序の変更: チームレース を日程の中間から 最後に変更。

【コメント】 不参加国、予選敗退国は 撤収を早くとり行う事ができる。



VILAMOUA's NIGHT IODA PARTY

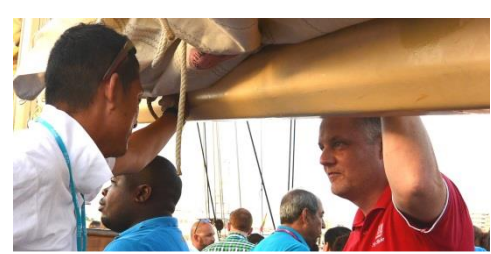
19:30-21:30 IODAに招待された人が出席できる。



Good evening.
Welcome to
the IODA party!
Please Boarding.



黄昏時の古い帆船デッキ
これ以上の雰囲気はない。



ウイナー社の Stig と 服部 国代表



ドレスコードはスマートカジュアルと書かれていたが、そんな人はほとんどいない。



突然 カルラ (ヨーロッパ副会長)
がお立ち台
に上り



今日は会長の
ピーターが
誕生日である
のを披露する。

誕生日ソングの合唱の中で
事務局のフィオナから
ささやかなプレゼントが渡された。



6月/28日 (火)



コーチ
ミーティング
テント

Presentations by
Potential Hosts
of 2017 Worlds

Optimist World
Championships **DAY 3**



SWE team から
マスト修理申請。

計測艇は 2名限定
のため今日は非番。
ぶらり 散歩でもし
てみようか。
ポルトガルの自分
を発見するために。



昨日の Q4レースの状況を説明する
デービット、赤Fの中止で戻ると
緑Fは妨害され キャンセルとなった。



状況を理解しようと聞き入る。

Fleet	Protestor (Country, Sail No./Name)	Protestee (Country, Sail No./Name)	Protest(P) Redress(Re) Reopening(R)	Room	Approx time	Decision
B	SLO 211	SIN 117	Protest	Jury 2	1750	SIN-117 DSQ on race 1
	ITA 8831	HUN 1284	P	Jury 2	17.45	HUN 1284 is DSQ from race nr 3
Green	ESP2354,2508,249	RC	Re	Jury 1	17.45	Race 4 for green fleet is abandoned and to be resailed
Green	NOR 3917	RC	Re	Jury 1	17.45	Race 4 for green fleet is abandoned and to be resailed
Green	SUI1680,1775,1727	RC	Re	Jury 1	17.45	Race 4 for green fleet is abandoned and to be resailed
Blue	AUS 1620	RC	Re	Jury 2	17.45	Redress not given
Yellow	AUS 1623	RC	Re	Jury 2	17.45	Redress not given
Green	USA 113	RC	Re	Jury 1	17.45	Race 4 for green fleet is abandoned and to be resailed.

6チーム 10選手から 救済の要求が出る。黄Fからの認められ
中止→再レース、関係のない青F、黄Fの救済は却下された。

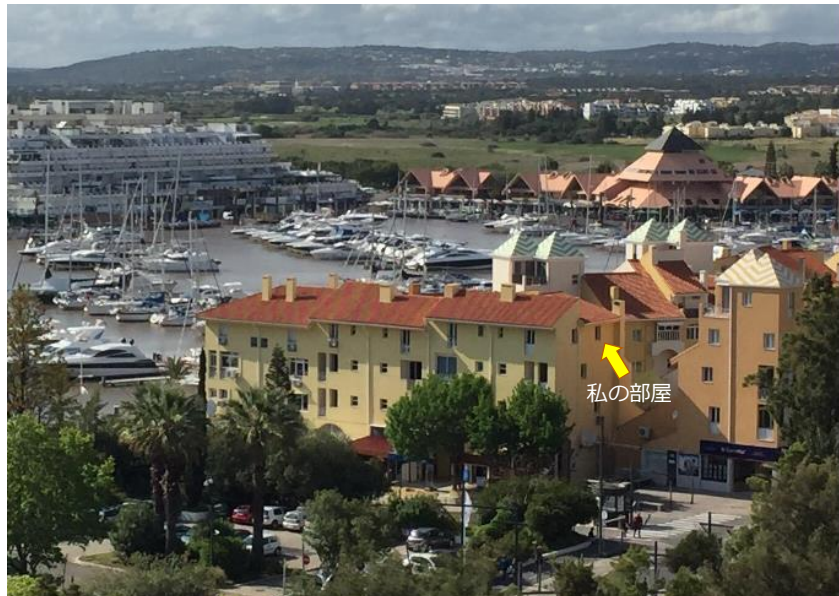


今 10:33
D旗の時間だが
風が無いので
交流が始まる。

ぶらり散歩道 ヴィラモウラ を見てみよう。1/2



IODA事務局長のフィオナさん、30日のAGMで 役員選挙が
あるので、候補者のプロフィールを一般掲示板に公示して
いる。任期は2年で毎年半数交代、今年は立候補者が多い。



私の部屋



私のアパートの玄関、鍵を2個預けられ、写真奥のドアと自室のドアを施錠する。
 開け方にコツがあり、慣れるまで苦労した。管理は無人、アレン夫妻以外は誰にも



玄関は路地裏
 表には店が
 並ぶ。

会わず11日過ごす。孤独な私を癒してくれるのは一匹の野良ちゃんだけ。
 いつも見送ってくれご苦労さん。



← 小路は矢印の所に出る。
 建物の名は マリーナ プラザ。
 ↓ いつもいたイタリア料理店。



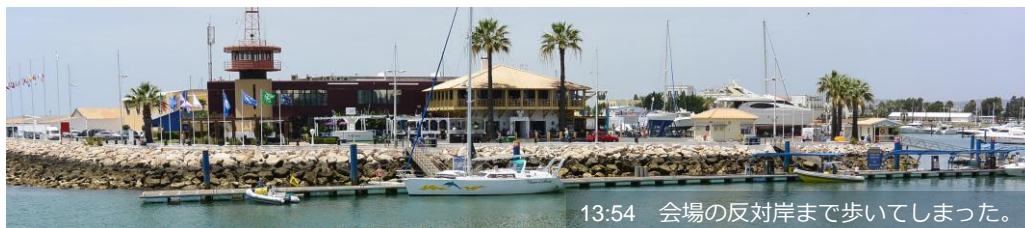
このあたりで一番大きな建物
 チボリ ホテル。
 アパートはこの左
 に位置する。



ここにいた理由は ネット環境。会場は 回線バンク、アパートは × だった。



この道を 毎日、往復50分の徒歩で、時には 2往復 通った。



13:54 会場の反対岸まで歩いてしまった。

13:56 するとちょうど 運営艇が出港。
 3時間以上の風待ちが終わる。





航路朗



キャンセルとなった緑Fから順に、ガンネルを蹴る足取りも軽く出港していく航路朗。昨年のポーランドから続く因縁挑戦のWorld。私は彼の重圧を想うといたたまれなくなりつい「航路朗 がんばれー!!」と大声を出してしまった。彼はどこから声がするので探し、私を見つくと、手を上げて応えてくれた。堤防のかなたに彼の前途は洋々と広がっていた。



Presentations by Potential Hosts of 2018 Worlds

18:00-19:30 メキシコ、キプロス、中国、スイス が立候補した。

メキシコ



主催組織は ボランティア
のよう で 温かみを感じた。
彼女は 監督&コーチ。

キプロス



今年は選手の参加が無く、役員の出席のみ、ちなみに昨年の個戦成績は275艇中 203~260位と言った5艇。しかし他の大会の成績ではもっと良かったと記憶している。やはり World だけは難関なのか？

Sailors - 550€
Adults - 600€
Optimist - 400€
CHARGE FOR EARLY
(in August 22nd)
1/2 boat - 650€ per
day (150€/day)
tels - 65€/day/per
- any time
gas for parking or





プロモーションビデオを制作する国が多い。



中国 5-6人の代表団だった。



JODA代理を委任された服部 国代表には 熾烈なロビー活動が向けられる。中国などはパーティに招待してモーションを



今 20:00 陽はまだ高い、飲み物は サングリア。



スイスは 個戦で 優勝した。また 過去には 2回の World を 開催している。



6月/29日 (水)

Presentations for bids of 2018 Africans

13:00-14:00 モザンビーク と タンザニア が 立候補

Optimist World Championships DAY 4



モザンビーク



過去には 選手達が来てくれた事もあったが、今年は 役員のみが参加していた。



Tanzania Optimist Dinghy Association

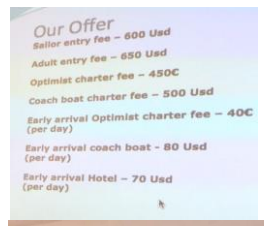


タンザニア

この国は 選手も 役員も 参加がない。代理で アンゴラの ヌーノゴメスが 弁をふるう。

Presentations for bids of 2018 Asian & Oceania

13:00-14:00 ミャンマー、オマーン、UAEが 立候補



← 参加費用の 提案 一番 肝心な 安い事。



選手の参加なし。カール氏は ひとむきだった。



ミャンマー



アラブ首長国連邦

選手・役員 共に来なくて 主催者の ロドリゴ が 代理を務めた。



オマーン

応募した国が 選手も 代表すらも送り込まないのは気になる所。途上国では 協会をバックアップするのは 保護者ではなく 政府である事が多い。OPは子ども の大会であり、低予算で 内外に対して 行政アピールができる 性格の為だ。しかし 良くも悪くも OPは 変わらない。



副会長 アルシャド が フォローする。